

七飯町本町町内会 3月の行事ご案内

日	時 間	行 事	場 所
15日(土)	8時頃~	町内会資源回収日	各班・指定所
25日(火)	15時~	ゴミステーション巡回	町内7ヶ所
28日(金)	10時30分 ~14時	会計監査	文化センター (104号室)
28日(金)	13時~	臨時事務局会議	文化センター (104号室)

本年度最後の町内会資源回収日です

15日(土)は、「町内会資源回収日」所定の場所に8時半頃までに提出願います。町内会の数少ない収入源の一つです、今年度の目標金額まで、もう少しです、ご協力をお願い致します。

会員の皆様、どうぞ覗きに来て下さい

28日(金)は、令和6年度の会計監査日です。一年の收支全ての金額などの書類を揃えています、大切な町会員のお金です、興味をお持ちの会員是非覗きに来てください。都合により、監査日が変わるかも知れませんが、その時は速やかに会員にお知らせ致します。

電池(各種)の廃棄は、使い切ってから処分して下さい

先日、ニュースの特番で、電池(各種)が原因で、ゴミ処分場での火災発生が市町村で増えているそうです。殆どが電池(各種)が原因の事故だそうです、まだ使える電池は、熱を持っていて、一般のゴミ等と一緒に混じって廃棄されると、色々な条件でゴミが燃え火災が発生する事があるとのことです。その原因で、ある町のゴミ処理場が焼けて使用出来なくなり、ゴミ処理を近隣の市町村にお願いしていることを放送しておりました。

電池(各種)の廃棄は、必ず使い切ってから処分して下さい。そしてゴミと一緒にしないでゴミステーションの電池専用の箱(カゴ)に入れてください、燃えないゴミの日に、業者が回収しますのでよろしくお願いします。

25日(火)のゴミステーション巡回、今年度締めです一緒に巡回しましょう。

「生活支援サポーター養成研修3月生募集」に関するチラシ
町内会の皆様へ回覧のお願いがありましたので、協力の意味を込め、コピーして載せました。研修会の参加期待しています。

地域を変える！ボランティアが変える！！

生活支援サポーター養成研修3月生募集！

町では、高齢者の生活を支える担い手として、「生活支援サポーター」を養成するための研修を開催します。

生活支援サポーターは、ホームヘルパー等の資格がなくても訪問介護員として仕事ができ、有償ボランティア活動を行うことができます。また、研修は家族介護にも役立ちますので、この機会に生活援助から認知症のことまで介護の基礎を学んでみませんか？



受講者は、これまでに191名。
現在、訪問介護員として4名、有償ボランティアとして46名の方が登録中！

◆生活支援サポーターQ&A

Q：研修終了後は、どのような活動ができますか

A：希望者は、町が指定する訪問介護事業所において、在宅で生活している要支援の方々に、掃除・買い物・洗濯・調理等の生活支援を行う訪問介護員（ヘルパー）として、働くことができます。

また、社会福祉協議会に登録し、要支援の方々の簡単な家事や外出を支援する有償ボランティアとして活動することもできます。

◆開催日程 令和6年3月16日(日)

9:00～16:40

◆研修会場 七飯町文化センター 201会議室

◆受講資格 町内に在住する概ね16歳以上の方

◆募集人数 10名

受講料無料

◆申込方法

下記の問い合わせ先に、令和6年3月12日(水)までに、電話でお申し込み、または、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記したものを郵送・FAX送付をしくはご持参ください。

◆留意事項

- 介護福祉士の有資格者・介護職員初任者研修等修了者は受講不要で、有償ボランティアとして登録できます。
- 町内の事業所に従事する予定の方は、町外在住の方も受講できます。

研修の内容

コミュニケーション技術・認知症の理解・生活支援技術等

（本研修は、町からの委託により、三井福祉カレッジが実施します。）

○お問い合わせ先 七飯町福祉課地域包括支援係

〒041-1192 龍田郡七飯町本町6丁目1-1

☎ 66-2488 FAX 65-9280

◆研修受講者の声

とても為になりました。これからも介護について勉強していくたいです。感動あり、笑いありの講習とても良かったです。

（30代女性）

母に対する接し方、考え方を改めようと深く深く感じました。昨日できていたことが今日できないことがある、受け入れる気持ちを持とうと思いました。母に安心してもらえるように。

（40代女性）

生活支援センター養成研修カリキュラム

科 目	内 容	形態	時 間
オリエンテーション 介護保険制度	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・講師紹介 研修カリキュラム、注意事項の説明 ・受講者自己紹介 ○講義 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉の現状とこれからの介護保険制度について 	講義	9:00 ～ 10:00
介護における コミュニケーション技術	<ul style="list-style-type: none"> ・介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割等 ・コミュニケーションの技法、道具を用いた言語的コミュニケーション ・利用者、家族とのコミュニケーションの実際 ・利用者の状況、状態に応じたコミュニケーション技術の実際 	講義 演習	10:10 ～ 11:40
休 憩			
認知症に伴うこころと からだの変化と日常生活	<ul style="list-style-type: none"> ・老化や認知症に伴う心身の機能の変化の特徴と日常生活への影響 	講義	12:40 ～ 13:40
介護における自立支援と 生活支援技術	<ul style="list-style-type: none"> ・家事と生活の理解 ・介護における自立支援と家事援助に関する基礎的知識と生活支援 ・移動・移乗介助に関する基礎的知識と支援方法 	講義	13:50 ～ 14:50
総合生活支援技術演習	<ul style="list-style-type: none"> ・事例による展開 	演習	15:00 ～ 16:30
オリエンテーション 修了式 修了証交付等	<ul style="list-style-type: none"> 今後の活動について <ul style="list-style-type: none"> ・先輩センターからのお話 ・生活支援センターの活躍の場について 		16:30 ～ 16:40

今後も生活支援を必要とする要支援者の方々は増えていくと見込まれるため、多くの方にこの取り組みを知っていただき、有償ボランティアや訪問介護員として活躍していただける方を増やしていきたいと考え、標記研修会を開催しております。

○お問い合わせ先

七飯町福祉課地域包括支援係 電 話 66-2488

今年度最後のふれあいサロン・茶話会は、おやつと、おはじきでのスルーカーリングで楽しみました

2月15日13時から文化センターの104号室で、ふれあいサロン・茶話会が行なわれました。当日は、2月とは思えない暖かい日でしたが、2日前までの降雪の除雪がまだ一部残っていて足元がおぼつかない中、8名の参加者が揃い室内では、早速、最近の町の出来事や、参考になる情報などの話して、談話の時間が長くなりましたが、ゲームしましようかの声で準備、おはじきカーリングです、以前に一度経験している会員もおりましたが、ゲームの説明、ルールの確認を行い、まずは練習です。皆様もご存知の、氷上での重石を滑べらすゲーム、カーリングです。前回のオリンピックで銀メダルを取ってからは、益々人気も上がり、競技人口も増え、先日の日本選手権テレビ中継がBS放送でしたが高視聴率だったそうです。ルールも大体同じで、氷上を卓上でする、重石の替わりにおはじきを使うゲーム(試合)です、回数によって(カーリングと同じ)は、勝負時間がかかりますし、頭を使った作戦や指の使い方などあるのですが、まずは楽しみましょうとのことで、1人対1人、表・裏のゲーム(試合)開始。2回戦、3回戦と進むにつれて皆さん上達していました。3連勝で優勝のYさん、景品は、わかさいも本舗の「3時のおやつ」袋、ビールでなく喜びも半減だったかな?次回はアルコールの景品も考えましょう。準優勝の方、3位の方にもささやかな景品を渡し、時間もオーバーしていましたのでお開きとなりました。中途半端なゲームの終了でしたので、何かの機会に、また取り入れたいと思っています。

総会・懇親会は、4月26日(土)15:00~19:00、本町見晴振興会館で行います 参加の予定に入れておいてください

2月21日(金)13時半から文化センター(104号室)で事務局運営会議を開催
審議事項は、収支決算書作成、総会議案書作成の件、次年度役員・班長の確認、会計監査日・役員班長会議日・総会・懇親会の日時場所を決めました。
場所の使用届出で、日・時の変更があるかも知れませんが、確認が取れ次第皆様にはお知らせ致します。

また、本町町会規約の一部分改正等を、総会に提出し審議する案や、新7年度行事予定なども、今年度に事前予約、活動することを確認しました。

1時間30分の間で、参加は、事務局員も含め八名でしたが、いろいろと意見や質問など途切れなく、とても中身の濃い、充実した事務局運営会議でした。

■本町町会事務局=本町5丁目16-15 ☎65-7481(fax 兼)

